

# DH-JAC 2009

## 第1回日本文化デジタル・ヒューマニティーズ国際シンポジウム

The 1st International Symposium on Digital Humanities for Japanese Arts and Cultures (DH-JAC2009)

●日程: 2009. **2.27** fri & **28** sat

●会場: 立命館大学衣笠キャンパス・以学館2号ホール

●入場無料(定員300名・先着順)

※参加ご希望の方は下記の方法でご登録ください。

※当日参加も可能ですが、資料代(1,000円)が必要となります。

参加ご希望の方は次の方法でご登録ください

登録方法 | 件名を「DH-JAC2009登録」として、お名前、お名前のローマ字表記、ご所属、メールアドレス、レセプション(出欠をご記入ください。)をご記入の上、arc-info@st.ritsumei.ac.jpまでメールをお送りください。登録が完了次第、返信を差し上げます。レセプションについては裏面をご覧ください。  
登録期間: 2008年12月1日(月)～2009年1月30日(金)

問い合わせ先 | 立命館大学研究部人文社会リサーチオフィス、アート・リサーチセンター事務局  
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL:075-465-8476 (9:00～17:30) FAX:075-465-8342  
E-mail: arc-info@st.ritsumei.ac.jp (担当:倉田)

主催 ● 文部科学省グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(立命館大学)

URL: <http://www.arc.ritsumei.ac.jp/lib/GCOE/info/dh-jac2009.html> (JAPANESE)

<http://www.arc.ritsumei.ac.jp/lib/GCOE/info/dh-jac2009-e.html> (ENGLISH)

# DH-JAC 2009 2.27 fri & 28 sat

2007年6月にスタートした文部科学省グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(立命館大学)では、日本における日本文化研究と世界における日本文化研究の間にしばしば見受けられる食い違いを解消し、人文科学の将来を切り拓くべく、情報技術を駆使した新しい人文科学像を創りだすことを目標に掲げ、教育・研究活動を展開してきました。

今回、2年間にわたるわれわれの活動を振りかえるとともに、さらに今後の進むべき道筋を明らかにするために、世界におけるデジタル・ヒューマニティーズ分野の第1線でご活躍の研究者をお迎えして、第1回日本文化デジタル・ヒューマニティーズ国際シンポジウム(DH-JAC2009)を開催いたします。

ぜひご参加ください。



プログラム

第1日

2009. 2.27 金

9:40~17:30 (受付開始 9:00)

デジタル・ヒューマニティーズとは何か?  
— 現在と未来 —



● コーディネーター ● 八村 広三郎、矢野 桂司

● 講師 ●

川嶋 将生

立命館大学大学院文学研究科教授/本拠点リーダー、「京都文化研究班」リーダー

赤間 亮

立命館大学大学院文学研究科教授/「日本文化研究班」リーダー



矢野 桂司

立命館大学大学院文学研究科教授/「歴史地理情報研究班」リーダー



八村 広三郎

立命館大学大学院理工学研究科教授/本拠点サブリーダー、「デジタルアーカイブ技術研究班」リーダー

稲葉 光行

立命館大学大学院政策科学研究科教授/「Web活用技術研究班」リーダー

青柳 正規

国立西洋美術館館長



ニール・フライスタット

アメリカ、メリーランド大学教授

イアン・N・グレゴリー

イギリス、ランカスター大学上級講師



リチャード・C・ビーチャム

イギリス、ロンドン大学キングス・カレッジ教授

イーロ・ハイホネン

フィンランド、ヘルシンキ工科大学教授

第2日

2009. 2.28 土

9:00~17:20 (受付開始 8:30)

イメージDBと博物館ネットワークのイノベーション  
— 日本文化芸術研究のグローバル化とネットワーク化 —

● コーディネーター ● 赤間 亮

● 講師 ●

ヨーゼフ・クライナー

法政大学特任教授 / ドイツ、ボン大学名誉教授

ヘレナ・ホンケーポヴァ

チェコ、プラハ・ナショナル・ギャラリー

ロジーナ・バックランド

イギリス、大英博物館

セーラ・トンプソン

アメリカ、ボストン美術館

エイブラハム・シュレーダー

アメリカ、ボストン美術館

若手研究者海外派遣成果 (ITP) 報告会

● 発表者 ●

石上 阿希

立命館大学衣笠総合研究機構PD

大槻 知史

立命館大学衣笠総合研究機構PD

水田 哲生

立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構PD

鶴田 清也

立命館大学大学院理工学研究科D3/本拠点RA2

大矢 敦子

立命館大学大学院文学研究科D2/本拠点RA1

大野 晋

立命館大学大学院政策科学研究科D1/本拠点RA1

● レセプション情報 ● 第1日のプログラム終了後、レセプションを行います。

日時：2009年2月27日(金) 18:30~20:30

会場：立命館大学・朱雀キャンパス Tawawa 二条店 <http://www.kyo-tawawa.co.jp/restaurant/restaurant-nijyo/lunch.html>

会費：一般2000円 学生1000円 ※会費は当日受付にてお払いください。なお、学生の方は学生証をお持ちください。